

川崎市廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び浄化槽法施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和 8 年 9 月 3 0 日

川崎市長 福 田 紀 彦

川崎市規則第 7 3 号

川崎市廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び浄化槽法施行細則の一部
を改正する規則

川崎市廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び浄化槽法施行細則（平成 5 年
川崎市規則第 2 8 号）の一部を次のように改正する。

第 3 2 条を次のように改める。

（非常災害廃棄物最終処分場の設置者の指定申請等）

第 3 2 条 法第 9 条の 3 の 4 第 1 項の指定を受けようとする者は、非常災害廃
棄物最終処分場設置者指定申請書（第 2 7 号様式）により市長に申請しなけ
ればならない。

2 市長は、前項の規定による申請に基づき法第 9 条の 3 の 4 第 1 項の規定に
よる指定をしたときは、非常災害廃棄物最終処分場設置者指定通知書（第 2
7 号様式の 2）を交付するものとする。

様式目次中

「

2 7	削除	
-----	----	--

」

を

「

2 7	非常災害廃棄物最終処分場設置者指定申請書	第 3 2 条第 1 項
2 7 の 2	非常災害廃棄物最終処分場設置者指定通知書	第 3 2 条第 2 項

」

に改める。

第 2 7 号様式を次のように改める。

第 2 7 号様式

非常災害廃棄物最終処分場設置者指定申請書 年 月 日 (宛先) 川崎市長 申請者 住 所 ふりがな 氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 FAX番号 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 9 条の 3 の 4 第 1 項の規定により非常災害廃棄物最終処分場の設置者として指定を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。	
最 終 処 分 場 の 設 置 の 場 所	
最 終 処 分 場 の 種 類	
最 終 処 分 場 に お い て 処 分 す る 非 常 災 害 廃 棄 物 の 種 類	
許 可 の 年 月 日 及 び 許 可 番 号	年 月 日
※指 定 の 年 月 日	年 月 日
※指 定 番 号	
最終処分場の埋立容量、残余の埋立容量及び 非常災害廃棄物の埋立処分の用に供される 容量	埋立容量 m^3 残余容量 m^3 非常災害廃棄物の埋立処分の 用に供される容量 m^3
申 請 者 の 能 力 に 関 す る 事 項	
※事務処理欄	

備考 ※欄は記入しないでください。

第 27 号様式の次に次の 1 様式を加える。

第 2 7 号様式の 2

非常災害廃棄物最終処分場設置者指定通知書 年 月 日 住 所 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 様 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 9 条の 3 の 4 第 1 項の規定により、非常災害廃棄物最終処分場の設置者として指定したので、次のとおり通知する。 川崎市長 印	
指 定 の 年 月 日	年 月 日
指 定 の 有 効 年 月 日	年 月 日
指 定 番 号	
非 常 災 害 廃 棄 物 最終処分場の設置の場所	
非常災害廃棄物最終処分場 において処分する非常 災 害 廃 棄 物 の 種 類	
非常災害廃棄物の埋立処分 の 用 に 供 さ れ る 容 量	m ³
留 意 事 項	非常災害廃棄物最終処分場で処分する非常災害廃棄物の種類を変更したいとき、非常災害廃棄物の埋立処分の用に供される容量を変更したいとき又は指定の解除を受けたいときは、遅滞なく川崎市長に届け出ること。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。